

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和2年9月、川井地域の人口は13,901人、高齢者は3,851人、高齢化率27.7%となり、毎年上昇しています。区域の大半は市街化調整区域で、自然土地利用が多く緑に恵まれています。住民行事等で地域住民の交流は継続しています。今後は地域特性を踏まえて、地域課題を専門的な視点でとらえて地域のテーマでもある「多世代がつながる、支えあう心豊かな町」となるよう業務運営していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

■ 第4期地域福祉保健計画の地区別計画を地域と一緒に実施し、内容に沿った自主事業や周知活動を行う。

■ ケアプラザとしてワンストップ機能を発揮できるよう、利用者ニーズを受け止める。遅滞することなく、支援に迅速につなげる。

■ 毎月各種会議の継続と、共催事業を開催し、共通の目的を達成する成功体験を共有する。地域支援を行う中、専門的視点を活かした話し合いを行い情報共有をする。

■ 地域住民向けに、認知症をはじめとした疾病や、高齢者虐待防止についてのチラシを作成し普及啓発していく。

■ 広報誌で周知するだけでなく、生涯学習講座に参加している方々へ、ボランティア育成事業やシニアボランティア講座の案内を広報する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度川井地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の言動を含め、利用者等また他の事業者からの不信を招く事がないよう、公正・中立性を持って対応します。また、事業者の選定の相談をした方に対し、事業者等一覧表等を掲示する等、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けた上で相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断ができるようご案内します。	事故防止マニュアルに基づき、対応フロー、連絡体制、報告判断基準を明示しています。正確な動作を行う事を徹底するとともに、研修等も実施します。また、個人情報保護規程に従い適切な取扱いをマニュアルに定め研修も実施していきます。個人情報保護チェックリストを用い年1回以上はセルフチェックを行い注意喚起していきます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	介護保険法等の関係法令を遵守し、可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮した事業ができています。
利用料金・実費負担		
職員体制	保健師 1名 主任介護支援専門員 1名 社会福祉士 1名	管理者 1名 介護支援専門員 4名(常勤兼務1名 常勤専従3名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	・ご利用者の意向を伺いながら、多様化するご利用者ニーズに応えていけるデイサービスを構築していきます。 ・機能訓練プログラムの拡充を図り、身体機能の維持、向上に努めます。	・家族会等を通じてご家族と顔の見える関係性を築き、ご家庭で抱える問題を共有し、介護負担の軽減に繋がります。 ・個々のご利用者特性を把握し、可能性を引き出せるケアを実践します。	
実施体制	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 42名	【実施日数】 365日 【提供時間】 9:35～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用600円/30分	食費750円・教養娯楽費・紙パンツ、おむつ各種100円・尿とりパット20円・時間延長費用800円/30分	
職員体制	管理者 1名 介護職員 15名 生活相談員 4名 その他 12名 看護職員(機能訓練指導員兼務) 3名	管理者 1名 介護職員 9名 生活相談員 4名 機能訓練指導員(看護職員兼務) 3名	
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,696,000		15,696,000		15,696,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	7,338,726		7,338,726		7,338,726	
収入合計	23,034,726	0	23,034,726	0	23,034,726	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,824,531	0	13,824,531	0	13,824,531	
本俸	10,328,531		10,328,531		10,328,531	
社会保険料	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
手当計	1,800,000		1,800,000		1,800,000	賞与・通勤手当他
健康診断費	6,000		6,000		6,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	90,000		90,000		90,000	
その他			0		0	
事務費	1,964,305	0	1,964,305	0	1,964,305	
旅費	20,000		20,000		20,000	外出交通費
消耗品費	230,000		230,000		230,000	事務用品他
会議随費	10,000		10,000		10,000	お茶他
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	複合機カウンター料金
通信費	220,000		220,000		220,000	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	20,000		20,000		20,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	施設賠償保険料
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	研修受講料
振込手数料	1,000		1,000		1,000	振込手数料
リース料	180,000		180,000		180,000	複合機リース料、PC・マットレンタル料他
手数料	1,000		1,000		1,000	代引手数料他
地域協力費	0		0		0	
その他	1,126,745		1,126,745		1,126,745	節電機器管理費・産業医委託費他
事業費	550,000	0	550,000	0	550,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	550,000		550,000		550,000	
その他			0		0	
管理費	4,839,437	0	4,839,437	0	4,839,437	
光熱水費	1,400,000		1,400,000		1,400,000	
清掃費	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
機械警備費	58,000		58,000		58,000	
設備保全費	1,781,437	0	1,781,437	0	1,781,437	
空調衛生設備保守	670,000		670,000		670,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	270,000		270,000		270,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	771,437		771,437		771,437	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,382,453	0	1,382,453	0	1,382,453	
事業所税			0		0	
消費税	1,382,453		1,382,453		1,382,453	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,034,726	0	23,034,726	0	23,034,726	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	550,000	0	550,000	0	550,000	
自主事業 収支	△ 550,000	0	△ 550,000	0	△ 550,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市川井地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,224,684		23,224,684		23,224,684	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,480,000		5,480,000		5,480,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	28,858,684	0	28,858,684	0	28,858,684	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,724,626	0	25,724,626	0	25,724,626	
本俸	14,400,000		14,400,000		14,400,000	
社会保険料	3,650,000		3,650,000		3,650,000	
手当計	7,290,626		7,290,626		7,290,626	賞与・通勤手当他
健康診断費	9,000		9,000		9,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	375,000		375,000		375,000	
その他	0		0		0	
事務費	700,000	0	700,000	0	700,000	
旅費	80,000		80,000		80,000	交通費・ガソリン代
消耗品費	100,000		100,000		100,000	事務用品他
会議滞在費	3,000		3,000		3,000	
印刷製本費	55,000		55,000		55,000	複合機カウンター料金
通信費	190,000		190,000		190,000	電話料金、郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	6,300		6,300		6,300	
職員等研修費	2,000		2,000		2,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	68,000		68,000		68,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	185,140		185,140		185,140	
事業費	1,034,000	0	1,034,000	0	1,034,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,274,058	0	1,274,058	0	1,274,058	
光熱水費	373,000		373,000		373,000	
清掃費	400,000		400,000		400,000	
機械警備費	15,500		15,500		15,500	
設備保全費	485,558	0	485,558	0	485,558	
空調衛生設備保守	172,000		172,000		172,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
電気設備保守	70,000		70,000		70,000	
害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	225,558		225,558		225,558	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	28,858,684	0	28,858,684	0	28,858,684	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	404,000	0	404,000	0	404,000	
自主事業 収支	△ 404,000	0	△ 404,000	0	△ 404,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市川井地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	2,718		2,718	3,496		3,496	26,310		26,310	107,254		107,254	6,847		6,847	48,675		48,675	
	その他	0	0	0	0	0	0	2,236	0	2,236	666	0	666	42	0	42	310	0	310	
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0			0	
	原案作成委託料等			0			0	2,235		2,235			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
	雑収入等			0			0	1		1	666		666	42		42		310		310
	収入合計(A)	2,718	0	2,718	3,496	0	3,496	28,545	0	28,545	107,920	0	107,920	6,889	0	6,889	48,985	0	48,985	
支出	人件費			0			0	21,908		21,908	87,071		87,071			0	37,385		37,385	
	事務費	61		61	78		78	1,690		1,690	8,155		8,155			0	3,528		3,528	
	事業費			0			0			0	11,176		11,176			0	4,835		4,835	
	管理費			0			0	536		536	7,961		7,961			0	3,204		3,204	
	その他	2,103	0	2,103	2,693	0	2,693	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料	2,103		2,103	2,693		2,693			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
	その他			0			0			0			0			0			0	
支出合計(B)	2,164	0	2,164	2,771	0	2,771	24,134	0	24,134	114,364	0	114,364	0	0	0	48,953	0	48,953		
収支 (A)-(B)	554	0	554	725	0	725	4,411	0	4,411	-6,444	0	-6,444	6,889	0	6,889	32	0	32		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ナイト骨盤体操	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・生活習慣によるゆがみが出る骨盤を本来あるべき位置に調整し、健康への関心を高める ・OPを利用した事のない方や、働いている方にも興味をもって参加いただく ・部屋の利用が少ない夜間の活用	5:地域		・骨盤エクササイズ ・全身の調整		
2	親子のお楽しみスペース	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	就学前の子育て中の親子が、自由にくつろげる場所を提供し、地域のつながりを広げ仲間作りに繋げる。 互いに子育ての悩みを話し合う場として、精神面でつなぐあても深めてもらう。	3:養育者及び乳幼児		・机を片付け、ジョイントマットやおもちゃ、絵本を準備する（*新型コロナ対策中は、おもちゃの貸し出しは中止する） ・参加者には、子供を遊ばせながら話し合っていたり、自由にくつろいでいただく		
3	散歩の会	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	一人では出歩くのが億劫な方と一緒に歩く機会を設ける。 ・運動不足の解消の一助とし、新しい友達と交流する楽しさを知って頂くことを期待する。	5:地域		・季節の移りを感じながら歩き、地域を見ながら歩く。 ・春は桜、新緑、秋は紅葉を楽しむことのできるコースを設定する。		
4	散歩の会(臨時企画)川井地区を歩こう	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	「散歩の機会を増やしてほしい」という地域の方の声に応える追加企画。 一人では出歩くのが億劫な方と一緒に歩く機会を設け、新型コロナウイルス予防の為、自粛生活で落ちた体力の回復の一助とする。	5:地域		・「地元を知ろう!」という観点からケアプラザから地元の神社、石仏など歴史の遺物を巡りながらのウォーキングとする ・過去に支え合いNWで作成した資料を活用し、一部コースを変更して実施する		
5	菜園隊	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方と一緒に「野菜を育てる」という活動を通して、①土に触れる場の提供、②多世代交流、③野菜の栄養、育て方について学ぶ機会の提供④農業ボランティアの活動の場の提供を図る。	5:地域		(4月～6月) 夏野菜種まき、苗植え付け(6月) じゃがいも掘り(一般参加者募集) (7月～9月) 夏野菜収穫 (9月～10月) 冬野菜種まき、苗植え付け(11月～3月) 冬野菜収穫(随時) 野菜の育ち具合をレポートにまとめ掲示(参加者で作成)		
6	お習字キッズ	H24	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学年の違う子ども達の交流を通して、地域の中での繋がりを作る。 また、子ども達に自由な発想や可能性を広げるきっかけ作りとし、楽しめる時間とする。	4:子ども・青少年		・基本的な筆運びの練習 ・ひと月に1枚のお手本を講師にもらい、練習する ・かわいい文化祭や夏祭りで展示する。		
7	ピアノソング	H21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ピアノの伴奏で大きな声で歌うことにより、ストレスが発散でき、脳の活性化、健康増進に役立てる。 ・他の人と交わることで地域のつながりを図る。	1:高齢者		・歌集に掲載の歌、季節に合った歌、はやりの歌などを唄う。 ・講師のリードで、お口の体操の後、プログラムに従って合唱する。 ・途中にリクエストタイムなども設け、リズムを変える。		
8	楽しく親子リトミック	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・未就園児を対象に親子のコミュニケーションを深め社会性、協調性を身につける。 ・保護者の仲間作りの場とし、母親のストレス発散と運動不足解消を図る。	4:子ども・青少年		①あいさつ ②CDに合わせて準備体操 ③ピアノに合わせてリトミック体操 ④座って手遊び ⑤身体を動かす ⑥絵本読み聞かせ ⑦雑巾がけ		
9	学習サロン	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	課題を抱えた子ども達の居場所づくり。学習支援を中心とした地域小中高生の交流、地域の中で子どもを支えるボラ活動の場づくり、多世代交流。また、互いに学びあえる支援システムの構築	4:子ども・青少年		・持参したドリルや学習プリントの教材を、旭高校生のボランティアが指導する ・個別に、卓上ホワイトボードを利用して指導する		
10	香りを楽しむアロマ講座	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍での「おうち時間」で香りを楽しみリラックス・リフレッシュできるアロマ活用情報の提供と実践。普段ケアプラザを利用していない世代の方にも興味を持っていただきたい。	5:地域		・アロマテラピーやアロマオイルについての説明 ・1回に1つ(マスクスプレー、マッサージオイル、消毒ジェルなど)を作成		
11	貸館抽選会	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コロナ感染予防の観点から、事業として貸し部屋を確保して、十分な距離を確保した状態で予約・抽選会を安全に行う。	5:地域		可能な限り、多目的ホール(又はボールルーム)を確保し、予約受付待ちの方どうしの距離を開けていすを設置し、動線を一方通行とする。		
12	花を楽しもう!	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おうち時間が増え、人と会うことが少なくなりストレスを感じることが多くなった昨今、花の持つ癒し効果でリラックスしていただく。花の効果としてストレスの軽減、不安感・抑うつ軽減、イライラ・あせりを抑える、身体の疲れを癒す、意欲を高めるなどがあげられる。	5:地域		1回目 フラワーアレンジメント 2回目 ハーバリウム 3回目 調整中		
13	ダイバーシティまぜこぜ音楽会	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	演者には当事者を迎え、音楽に親しみながら、彼らの有する「障壁」についての偏見を払拭する機会とする。当事者の表現の場の提供と、当事者理解をめざす。	2:障害児・者	3, 4, 5	演者には(参加者の)赤ちゃんの泣き声や障害特性による発語や不随意運動が生じる可能性を予め伝え、観客にも障害特性への理解を求め、多様性に向き合い理解しあえる音楽空間を築く。演奏会は2部制とし、途中に演者の障害や疾病についての説明も盛り込む。		
14	目指せジュニアお米マスター	R03	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の夏休み余暇支援事業。 毎日食するお米と健康との関係とお米のできるまで、ご飯の栄養などを学び食べ物の大切さを知る機会とする。他学年・他校生との交流も推進。	4:子ども・青少年		・夏休みの体験学習として、健康とお米の関係学ぶ講座 ・学習終了後「ジュニアお米マスター」認証シールを渡す		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	楽しく学ぼう! 防災・減災	R03	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	小学生の夏休み余暇支援事業。 近年多発・激化している天災をふまえ、家族ぐるみで防災・減災知識を学ぶ機会を提供する。新型コロナ感染防止対策を万全に実施する。	4: 子ども・青少年		横浜市民防災センターで実施している「防災・減災の体験企画」に参加する。横浜駅近辺に集合し、現地解散とする。		
16	ガイドボランティア講座	R03	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ボランティアのマンネリ化防止や新規ボランティア獲得のため、ボランティア育成事業の選択肢を増やし、新しい層の担い手開拓の手がかりとする。	5: 地域		横浜移動サービス協議会や区社協(移動情報センター)の協力を得て講座を実施し、障害理解や新しいボランティア活動(ガイドボランティア)への斡旋を行う。具体的な当事者要望があれば、コーディネートまでに協力する。		
17	クリスマス発表会	H25	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸館利用登録団体による活動発表の場を提供し、団体間相互の交流を図り、ケアラザを身近に感じてもらうきっかけとする。	5: 地域		貸館登録団体の活動発表の場を提供する。コロナ禍を踏まえ、オンライン開催が可能なかの検討も行う。 難しい場合は、参加団体を2ないし3分割にして、感染防止用の定員に配慮し、実施を見据える。		
18	手話で歌おう!	R03	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	聴覚障害者が日常的に使う言語ツール(手話)に気軽に触れてもらえるよう音楽に合わせて手話を交えて歌う事から手話へ親しんでもらい、聴覚障害者理解と啓発を行う。	5: 地域		全6回で1曲手話で歌えるように指導いただく。季節のイベント時にティザービズで披露しながらご利用者とともに歌い、参加者同士、利用者との交流をする。最終回までに自己紹介も見える。		
19	シニアボランティアポイント研修会	H30	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	介護予防、高齢者の社会参加のきっかけとして横浜市の取り組みを推奨し、お元氣な高齢者の新規ボランティア育成を目指す。	1: 高齢者		希望があれば、公募と合わせ、1名でも実施し、ニーズを考慮し実施する。年度内に1回以上の実施を検討したい。		
20	ケアブラガーデンプロジェクト 果樹園隊	R03	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	世代間交流、大人の仲間づくりと合わせCPの周知、継続的な活動を通して、別のボランティア活動への斡旋も目指す。	5: 地域		花壇の整備・育成・収穫まで有志ボランティアが主体となって週1程度の手入れをしながら交流を図る。最終目的として整地された菜園・果樹園・ハーブ園ゾーンでの認知症カフェなどの企画とタイアップを検討する。		
21	ケアブラガーデンプロジェクト ハーブ園隊	R03	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	同時スタートとなる果樹園隊同様に、新しい層でのボランティア集客を目指す。参加者同士の交流を通して、ケアラザ活動を通して、親しみを持っていたら機会とする。	5: 地域		果樹園隊と同様。ただし、活動曜日異なる日に設定し、より多くの参加者が活動出来るように配慮する。(併催事業)		
22	オンラインライブ川井2021 (夏祭りの代替企画)	R03	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	コロナ感染防止による定員削減を受け、CPIに足を運ばなくてもCPとつながり続けられる企画を提供することで地域との繋がりを希薄化させない。併せてエリア内施設連携の強化のきっかけとする。	5: 地域	6	多目的ホールをメイン会場として、エリアで手挙げいただいた施設や福祉保健活動拠点での配信、QRコードの配布により読み込みの可能な個人のオンライン鑑賞も可能とする。		
23	こころを学ぶ	R02	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	令和2年度に実施した「ストレスについて」の内容を踏まえて、ストレス社会やコロナ禍の中で自殺者が増加している今、地域の中で気づきあうヒントを学ぶ。	5: 地域		1月29日実施。ストレスとどう向き合うか、とらえ方や対処の仕方などの内容。14:00~16:00(質疑応答含む)。		
24	きら☆カフェ	令和元年度~	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	・グループホームや地域の認知症の方が、お茶出しなど、できる仕事を家族や職員が支援しながら、活動いただく ・認知症の方の居場所づくり ・一般の方の参加も交えて認知症の理解の場 ・介護者の情報交換の場	5: 地域		・カフェルシーボランティア ・キラ☆カフェ開催 年2回 14:00~15:30 共催者:グループホームつとい・地域包括支援センター・地域活動交流		
25	GOGO☆川井アカデミー(前期)	令和2年度~	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・地域にお住まいの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1: 高齢者		・前期5回 ・内容:運動、栄養、口腔、脳トレ、ポッチャー講座等		
26	GOGO☆川井アカデミー(後期)	令和2年度~	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・地域にお住まいの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1: 高齢者		・後期5回開催予定 ・内容:運動、栄養、口腔、脳トレ、ポッチャー講座等		
27	GOGO☆川井アカデミー(権利擁護)	令和2年度~	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	・地域にお住まいの高齢者に対し、介護予防や元気づくりについて楽しく学ぶ機会を年間を通じて定期的に提供し、自発的かつ継続的に健康活動や介護予防活動に取り組めることを目的とする	1: 高齢者		・前期2回・後期2回開催予定 ・内容:エンディングノート活用講座・認知症理解講座等		
28	男の健康講座 笑ってマッスル	平成30年度~	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	・既存の一般介護予防事業は、男性参加者が少ないため、男性高齢者が参加しやすい講座を行い、要介護状態になることを予防し、地域で健康に楽しく歳を重ねていただくことを目的とする	1: 高齢者		・4回シリーズで実施 ・内容:既存の一般介護予防事業よりも少し筋力要素の多い運動5回・体力測定・ポッチャ1回		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	保健活動推進員と包括支援センターの懇親会	平成29年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・日頃から一般介護予防事業にご協力いただいている川井地区保健活動推進員の方々と交流の機会を設け、情報交換、日頃の感謝と今後の協力をお願いの場とする	5:地域		・年度初めに1回(5月12日)実施予定 ・所長、職員挨拶、保活さん自己紹介 今年度の一般介護予防事業の予定、一般介護予防に関する出張講座の協力依頼		
30	健康ひろば	平成26年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・体操講座や栄養講座、健康測定を通して、地域の方々に健康に興味をもっていただくこと、健康的な生活習慣を知っていただくきっかけ作り、介護予防、健康の維持・増進、ケアプラザと顔の見える関係作りを目的とする	5:地域		11月20日開催予定		
31	みんなでつろう！安全・安心なまち	平成29年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費生活推進員との共催で開催。消費者被害防止普及啓発を行うことを目的とする	1:高齢者		・年1回実施予定 ・内容:未定		
32	地域で自分らしく暮らし続けるために	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・元気な地域の高齢者を対象に、「地域で自分らしく暮らし続けるために」介護予防の講演会を行う。介護予防に繋がることをお話し頂き、地域の活性化に繋げることを目的とする。	1:高齢者		・川井地域支え合いネットワークと共催、年1回実施予定 ・内容:未定		
33	協力医ケアマネ懇談会	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・川井地域ケアプラザの協力医である御殿山クリニック岩崎院長を招き、地域で活動するケアマネージャー等が情報交換を通じた交流を図ることによりネットワークづくりの場とする。	7:その他		・年1～2回 内容:訪問診療等の医療連携に関する課題、担当ケースの医療面での不安などを協力医を交えて情報交換		
34	横浜市立都岡中学校 認知症サポーター養成講座	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・超高齢社会の日本の状況と、高齢者や認知症が身近な存在であることを理解する。 ・認知症を正しく理解し、高齢者を否定するものではなく、様々な軽軽や社会貢献してきた尊敬すべき存在であることを認識する。	4:子ども・青少年		認知症サポーター養成講座		
35	ラジオ体操マスターになろう	令和3年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・ラジオ体操第一・第二をマスターすることで、「青空ラジオ体操」でのボランティアを育成する	5:地域		・7月15日・8月19日・9月16日 全3回 ・内容:ラジオ体操第一・第二		
36	青空・ラジオ体操	令和2年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域の皆様の健康維持・交流の場の提供・出張講座として情報提供を目的とする。	5:地域		・10月～11月 内容:ストレッチ・ラジオ体操・アンケート記入・情報提供 ・アンケート記入 ・情報提供		
37	横浜市立川井小学校・福祉教育	平成29年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域ケアプラザの機能や、地域の誰もが利用できる事を知っていただく	4:子ども・青少年		・10月頃 内容:地域ケアプラザの説明		
38	民生委員 勉強会	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・民生委員・児童員に情報を提供し、協力体制を強化する	7:その他		・年1回 時期未定 ・内容:未定		